

## 編集後記

研究誌 16号も有意義な構成になりました。

田中 岬・石田ゆきは実践研究の一部を今年の日本協同教育学会で発表しました。その発表の評判がとてもよかったので、さっそく、論文にまとめてもらいました。小学校1年生での実践ですが、多くの学年で追実践が可能です。進級・卒業の季節にふさわしいテーマでもあります。ぜひ追実践してみてください。できたらその報告を寄稿してください。

第2論文は石田ゆきによる「きゅうちゃんの歴史」です。石田は、この論文を「もっと早く世に出しておくべきだった」と書いています。しかし、きゅうちゃん人気が高まっている今だからこそ必要とされる論文です。まことに時宜を得た企画になっています。きゅうちゃんは活用範囲の広い協同学習ツールです。また、とても使い勝手のよい看図アプローチのビジュアルテキストです。きゅうちゃんの活用法については続報でまとめてもらうことになっています。続報も楽しみにしつつ、まずは誕生編をお読みください。

第3論文は、田中雅美の実践です。これは「看図アプローチ初めてやってみました」論文です。これから看図アプローチの導入を考えている先生方には「こんなふうによればいいんだ」という気づきを与えてくれると思います。すでに実践してデータをお持ちの先生方には「こんなまとめ方もありなんだ」と思っていただけるのではないのでしょうか。肩の力を抜いて看図アプローチに取り組むきっかけを与えてくれる、よい論文になっています。

看図アプローチは先生方の力をお借りして順調に発展しています。  
来る年も発展の年にしていきます。

文責 鹿内信善

—— 全国看図アプローチ研究会研究誌 16 号 ——

発行年月日 2022 年 12 月 13 日

編 集 「全国看図アプローチ研究会研究誌」編集委員

石田 ゆき

伊藤 公紀

鹿内 信善\*

山下雅佳実

渡辺 聡

(\* 印は編集代表)

発 行 全国看図アプローチ研究会

kanzu-approach.com



事務局 長 山下雅佳実 (中村学園大学短期大学部)

編集長・DTP 石田ゆき